

地の利、生かし進出促す

中国地域、四国地域ともに工場立地が増加に転じている。11年12月実績で中国地域は件数が5年ぶり、敷地面積は4年ぶりに前年比増で、伸び率は全国トップとなった。四国も件数、面積とも3年ぶりに増加している。中国経済産業局の調べでは、中国地域の選定理由として自然災害に対するリスク分散をあげる企業が複数あったという。自然災害の比較の少ない中国地域の利点が再評価されている。中国・四国地域各自自治体の企業誘致戦略と、進出企業を支える存在である公設試験研究機関を紹介する。

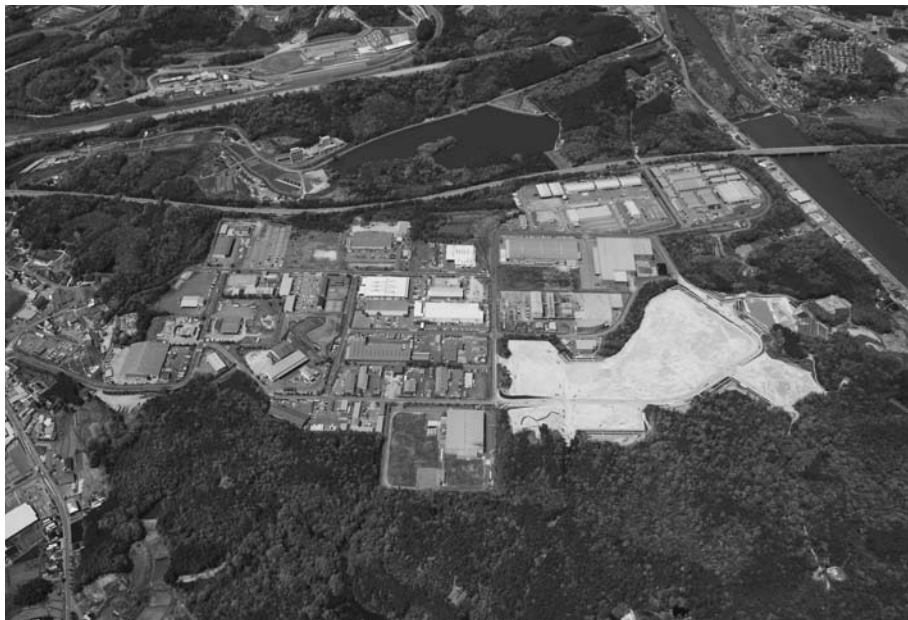
モノづくりサポート 企業立地&公設試験

三次市 用水型業種誘致可能に 上水供給3倍、料金助成も

広島県三次市は県営三次工業団地(Ⅲ期)への企業誘致を最重要課題と位置付け、増田和俊市長が先頭に立った誘致活動を展開している。新たに上水道供給量を3倍に高め、水道料金半額助成制度を創設して、企業に立地を働きかける。

同工業団地は中国地方の中央にあり、2014年度全線開通予定の中国横断自動車道尾道松江線と中国縦貫自動車道のクロスポイントにある。高速交通網の整備で、中国地方から四国地方までも取り込める。分譲面積は3区画で8万3000平方メートルだが、大型立地には1区画にすることも可能だ。

誘致対象業種の拡大を狙って、上水道の供給量を日量3000から10000と3倍に引き上げた。合わせて水道料金も年間1500万円を上回る市の活性化を打ち出している。限に10年間半額助成する。食料品製造業などの用水型業種も誘致可能になった。排水は日本海に流れ、瀬戸内海の環境規制の対象外になっている。増田市長は企業誘致によって、



津山市 交通利便性一段アップ
中国横断道14年度全通で

岡山県津山市は、津山産業・流通センターへの企業誘致に力を入れている。岡山県降、企業立地の候補地として特に注目されている。

岡山県津山市は、津山産業・流通センターへの企業誘致に力を入れている。岡山県降、企業立地の候補地として特に注目されている。

首都圏から立地促進 津山産業・流通センター 優遇制度を整備



津山産業・流通センターは中国縦貫自動車道の院庄インターチェンジまで約2.5キロ、関西地方へは2時間程度の距離であり、日帰りの出張が可能だ。また岡山空港まで1時間、飛行機を利用すれば首都圏へのアクセスも短時間で済む。

現在、約6割の分譲地が残っている。市は売却のための重要課題として2011年度から、優遇制度の拡充に取り組んでいる。定められた条件を満たせば土地取得にかかる費用の30%を奨励金として助成する。これに加えた特別加算制度も導入した。

12年度からは岡山県の東京事務所1名の津山市職員を派遣し、首都圏からの企業誘致を積極的に展開。また、企業との情報ネットワークの構築にも力を入れている。

産業高度化をバックアップ

島根県産業技術センターは1880年(明治13)5月、島根県勤業展示場として発足。130年にわたって県内中小企業の技術向上に寄与している。

広島県立総合技術研究所(松岡孟所長)は2007年に西部工業技術・東部工業技術など8センターを統合して設立した。中小企業、農林水産事業者のイノベーション強化につながる研究開発をミッションとしており、横断的・統合的な研究開発を強化、県内産業を強く支援する。

広島県立 6戦略定め研究

島根県産技術センター 技術移転で成果

島根県産技術センターは五つのプロジェクトを設けて研究開発を推進(松江市にある同センター本場)。

2012年度から新たな広島県研究開発戦略をスタート。競争力の高い研究開発、人材育成・確保、知的財産戦略など六つの戦略を立てた。重点研究領域に理工連携、次世代自動車、ものづくり産業の高度化、環境関連などをあげる。

5年後の成果目標に、戦略研究プ



香川県 企業が工業団地の販売に力を入れている。瀬戸大橋や本四連絡橋の整備などによって、各都市への所要時間が大幅に短縮された。県内の高速道路は全て開通。一般道の舗装率はトップレベルで、道路貨物では高い利便性を誇る。海に輸出できる。空に飛んで、空から東京・沖縄や上海・ソウルとの間に定期便が就航。チャーター便も世界各地に飛んでいる。

企業ニーズ収集に力

重点販売体制整う

香川県は、企業が工業団地の販売に力を入れている。瀬戸大橋や本四連絡橋の整備などによって、各都市への所要時間が大幅に短縮された。県内の高速道路は全て開通。一般道の舗装率はトップレベルで、道路貨物では高い利便性を誇る。海に輸出できる。空に飛んで、空から東京・沖縄や上海・ソウルとの間に定期便が就航。チャーター便も世界各地に飛んでいる。

中国・四国 モノづくりリポート2012

広島県営 三次工業団地

中国地方のど真ん中 県北部の中核都市 抜群の交通アクセス

中国横断自動車道 尾道松江線 平成24年度三次～松江間開通予定! 平成26年度全線開通予定!

西日本交通ネットワークの拠点

■三次工業団地Ⅲ期概要
【分譲面積】約8.3ha 【用途地域】工業地域 【分譲価格】21,000円/㎡
【電力】6.6kV高圧電力引込(110kV引込可能)
【用水】上水:300㎡/日供給(1,000㎡/日供給予定)

アクセス 中国地方の交差点とも呼べる三次市は、ビジネスに最適な立地。高速道路は東西を連結する中国自動車道に加え、南北をつなぐ尾道松江線が急ピッチで整備されており、関西、九州、中国、四国の主要都市とのアクセスに優れています。

優遇制度 工業団地への進出・移転を検討中の企業が、より有利な条件で事業を展開できるよう、広島県と三次市が独自にさまざまな優遇制度を設けて進出企業をサポートします。

水道料金 10年間半額助成(上限年間1500万円) 大規模分譲割引+土地代金45%助成 固定資産税相当額5年間助成 雇用奨励金1人あたり30万円

※上記の助成には一定の条件があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

さとやま文化都市 庄原工業団地

庄原工業団地のメリット

1 県内トップクラスの低価格
分譲単価13,300円/㎡→土地助成後の実質単価9,975円/㎡

2 中国地域の中心部に位置、理想のビジネス拠点
広島まで90分、松江まで120分、松山まで180分、大阪まで240分、松江尾道線ですらにスピードアップ

3 便利な交通アクセス
国道432号線まで0.5km、中国自動車道 庄原ICまで1.5km、JR備後庄原駅まで3km